

受入先	NPO 法人 頼娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 5 年 10 月（着任 0 年 4 カ月目）
主な活動	1 JR 指宿枕崎線を活かしたまちづくりプロジェクト 会議参加 2 沿線の除草作業参加

1. JR 指宿枕崎線を活かしたまちづくりプロジェクト 会議参加

南九州市で開催された JR 指宿枕崎線を活かしたまちづくりプロジェクト第二回会議に参加しました。参加メンバーから指宿枕崎線の活用方法、今後どのようにしていけばよいかを話し合いました。

活用方法について、様々な意見が飛び交い、地域にとって鉄道は大切なものであることを感じました。

運転本数が少なく、生活するうえで列車がないと不便と覚じることが少ないためか、移動手段として利用する方もあまりいないかと思ひます。指宿枕崎線だけに限らず、他地域の路線についても同様の問題があります。

楽しくお出かけできること。本数が少なく昼間が走らないこと。これを利用できないか考えながら、メンバー間で更なる議論をしていきたいと思ひます。そして、指宿枕崎線のファンになってくれる方を増やすにはどうすればよいかについても考えていきたいと思ひます。



2. 沿線の除草作業参加

指宿枕崎線を気持ちよく利用していただくためにできること。その一つとして沿線の除草作業があります。

「草がよく生えているな」移住してきた人から見るとそう感じます。「草が生えているので刈り取ってほしい」以前東京で働いていた頃、毎年夏になるとかかってくる電話で草刈りをしていたことを思い出しました。

線路内やその付近で作業するときは、列車の運行を妨げないようにすることが絶対条件なので、列車が来ないか見張る人と作業する人の最低2人が必要となります。また、自分たちだけで作業できず、JR社員の立ち合いが必要となります。

JR九州様、鹿児島県南薩地域振興局様の協力を得て、山川駅周辺の草を刈り取りました。ホームのフェンスに絡みついた草を取るのには、なかなか根気がいる作業となりましたが、何人かで取り組んだところ、見違えるようにきれいになりました。また、普段作業できない線路内や周辺の草刈りも行ったところ、見晴らしが良くなるくらいに刈り取ることができました。

月に一度、昼間の列車を運休させてする作業（この他にも線路の点検や修繕も行っているのですが）でしたので、利用予定であった方の気持ちに立って作業したのは言うまでもありません。

作業後は駅全体がきれいになり、利用する方に気持ちよく利用していただけるようになりました。

これからにかけて、南九州市内の駅（松ヶ浦）も除草していきます。

